

なつがすみ（ポテトチップス用）

ージャガイモシストセンチュウ抵抗性とそうか病抵抗性を併せ持つ新品種ー

カルビーポテト株式会社 馬鈴薯研究所
品種開発課 課長

つやま むつお
津山 睦生

1 育成の背景

近年、国内のばれいしょの作付け面積、生産量ともに減少傾向であるが、ポテトチップス用についてはここ数年増加傾向にあり、今後も拡大が期待される。

一方で重要な土壌病害虫であるジャガイモシストセンチュウやそうか病の発生地域は全国的に拡大傾向にあるが、現在ポテトチップス加工用の主力品種である「トヨシロ」はこれら病害虫の抵抗性を有していない。そこでジャガイモシストセンチュウとそうか病の抵抗性を併せ持つポテトチップ加工用品種の登場が強く望まれている。

2 来歴及び育成経過

「なつがすみ」はジャガイモシストセンチュウとそうか病に抵抗性のある加工用品種の育成を目標とし、そうか病に抵抗性のある「ノーキングラセット」を母、ジャガイモシストセンチュウとそうか病の抵抗性がある「Pike」を父に用いて2003年に人工交配を行い、以降選抜を繰り返して育成された品種である。2013年から国内各地で試験栽培を実施した結果、特に関東地区において有用性が認められたことから2018年12月に品種登録出願を申請した。

3 品種特性の概要

（1）形態的特性

植物体の草型、草姿はそれぞれ「トヨシロ」と同様の“中間型”、“やや直立型”である。草高は「トヨシロ」よりやや短い。茎のアントシアニンの着色は「トヨシロ」と同様の“無又は極弱”である。花は“白色”だがわずかにアントシアンの着色がみられる。花数は「トヨシロ」より少ない“少”である（写真1）。

塊茎の形は“卵形”で目の深さは“極浅～浅”、表皮は「トヨシロ」と同様に“淡ベージュ”で、塊茎の肉色は“白”である（写真2）。



写真1 なつがすみ 草姿



写真2 なつがすみ 塊茎

(2) 収量及び生態的特性

初期生育は「トヨシロ」よりやや劣り、枯凋期は「トヨシロ」より6日程度遅い中生である（表1）。

規格品1個重は「トヨシロ」並み。株あたりいも数および規格品収量は「トヨシロ」並みかやや劣る。比重・でん粉価は「トヨシロ」並み。褐色心腐や中心空洞など内部障害の発生は「トヨシロ」よりも少なく、裂開、二次成長などの外観異常の発生は「トヨシロ」並みである（表2）。そうか病、

粉状そうか病ともに、罹病率は「トヨシロ」より低い。

(3) 病害虫抵抗性

ジャガイモシストセンチュウ抵抗性があり、そうか病抵抗性は「強」である（表3）。Yウイルス抵抗性、疫病抵抗性は「弱」である。

(4) 加工適性

ポテトチップス加工時の色上がり（チップカラー）は収穫時及び貯蔵時ともに「トヨシロ」より優れる（表4）。

4 適地及び栽培上の留意点

「なつがすみ」はジャガイモシストセンチュウとそうか病に抵抗性があるため、それらに抵抗性のない「トヨシロ」では作付けが困難であった圃場でも栽培が可能となり、加工用ばれいしょの作付面積の拡大が期待される。特に栽培適性の認められた関

表1 「なつがすみ」の生育・収量特性

品種名	茎長 (cm)	変黄期	熟期	比重	でん粉価 (%)
なつがすみ	50.8	8月23日	中生	1.090	16.1
トヨシロ	63.6	8月15日	中早生	1.088	15.7

品種名	規格品 個数 (個/株)	規格品 平均重 (g)	規格品 率 (%)	規格品 収量 (kg/10a)	トヨシロ 対比 (%)
なつがすみ	7.2	112	86%	3,995	96%
トヨシロ	7.6	116	83%	4,255	100%

※カルビーポテト（株）試験結果による（試験地：帯広市）。

表2 病障害発生率

品種名	中心 空洞	褐色 心腐	そうか病	粉状 そうか病	変形 裂開	二次 生長
なつがすみ	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%
トヨシロ	0.6%	0.1%	4.0%	0.0%	0.0%	0.1%

※カルビーポテト（株）試験結果による（試験地：帯広市）。

表3 病害虫抵抗性

品種名	ジャガイモ シストセンチュウ	そうか病	疫病	Yウイルス
なつがすみ	強	強	弱	弱
トヨシロ	弱	弱	弱	弱

※病害虫抵抗性は、農研機構北海道農業研究センター、カルビーポテトの試験結果による。

表4 ポテトチップス加工適性

品種名	収穫時		9℃貯蔵2月時点	
	アグترون 値※	外観 品質	アグترون 値※	外観 品質
なつがすみ	43.6	◎～○	36.4	□
トヨシロ	40.0	○～□	31.4	△

※ Agtron Color Quality Meter による測定値。値が大きいほどポテトチップスの白度が高く良好な品質を示す

外観品質 ◎：良 ○：やや良 □：中 △：やや不良 ×：不良

東地区において作付けが見込まれている。

栽培上の注意

「なつがすみ」は「トヨシロ」より初期

成育がやや劣ることから、浴光催芽を励行

する。また熟期が遅いため、最終防除時期

に留意する。